

学校だより 第1号

松本市立高綱中学校



たかつな



発行責任者 濱中 浩

令和7年4月17日

～入学式 学校長式辞～

祝

日増しに暖かさが増す今日の良き日に、ご来賓の方々、多数の保護者、ご家族の皆様方のご臨席を賜り、このように入学式を挙行することができますことを心より感謝申し上げます。



只今入学を許可されました 103 名の新入生のみなさん入学おめでとうございます。希望にあふれて本日を迎えたことと思います。これから始まる高綱中学校での生活は、皆さんの一生にとってかけがえのないものになると思います。私たち教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎し、皆さんの成長をお手伝いしていきたいと思っています。

さて、皆さんは小学校6年間の課程を修了されて本日を迎えていることに對し、心より「入学、おめでとう」と言わせていただきます。今まで皆さんが歩んできた道を振り返ってみると、成功したこと、失敗してしまったこと、嬉しかったこと、辛かったこと等、様々なことを経験してきていると思いますが、その一つ一つに意味があり、現在の自分を創っています。そして、その道の傍らには、常にご両親やご家族が寄り添い、皆さんをサポートしてくれたことを忘れてはいけません。皆さんの将来の幸せのみを願って共に歩んでくれたご両親、ご家族に最大限の感謝の気持ちを持ってください。

そして、未来に目を向ければ、山のはるかなる頂に、おぼろげながら見える自分の目標、志に向かって、一步一步着実に歩いて行くことが大切です。日々を大切に、ただ目標だけを見据えて歩いて行くことで出会うこれからの様々な経験が、揺るぎない自分、すなわちアイデンティティの構築に繋がっていきます。入学を機に、一歩成長した考えを持てるようになってほしいと思っています。

「山は樹を以て茂り、国は人を以て盛んなり」という言葉があります。山に樹が茂るように、国は人で栄える。という意味です。国を学校に置き換えると「学校は生徒を以て盛んなり」となるでしょう。つまり生徒が主体であり、生徒一人一人の学ぶ姿勢が学校を作っていくということです。

高綱中学校は教育目標「自主 友愛 剛健」を掲げて日々教育活動に取り組んでいます。これを一言で言うと「他者と自分を大切にしながら、自らの力で考え、粘り強く求め続ける」という意味です。では、そのような人財（人材）はどのようにすれば生まれるのでしょうか。

AI が台頭する近未来に、人間としての真の生きがいとは何か、人間ならではの活躍とはどのような事なのかが問われています。例えば小さな事でも、世のため人のために自分に何が出来るのかを徹底的に考え、その達成のために自分を磨き切ることが大切です。そのためには、まず、基礎学力の定着を目指して下さい。基礎学力なくして何も生み出すことはできません。次に、授業において、常に「深い学び」を意識し、思考力を鍛えていかなければなりません。入学してから卒業するまでの時期は、人生の中で最も成長できる時期です。この時期に得た学力は一生の宝だと思います。日々の授業を大切に、先生方からの教えをしっかり受け止めてください。

また、学力だけではなく「確かな人間力を培う」ということも重要です。学校にはたくさんの人が生活をしています。生活習慣や文化に違いがあるかもしれません。異なる人々が集まって構成されるからこそ、そこから学ぶことも多く自分の成長へとつながります。相手の立場に立って考え、行動し、

相手を尊重し、互いに協力していけることはとても大事なことです。一生涯付き合える友人が得られるように努力して下さい。人間は一人では生きていけません。みんなと協同して支えあって生きていくものです。他人のために何ができるのかを考えることが「志」の基本であり、自分自身の成長の源となります。自分を大切に、人を大切に、自分に厳しく人に温かく皆が力を合わせ、自信・誇り・気概を持って歩んでいってほしいと願っています。

保護者の皆様、本日はお忙しい中、入学式にご参加いただきありがとうございます。皆様の本日までのご苦勞に対し、教職員一同心より敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。また、本日より私達教職員一同は、ご子息の成長に全力をあげてサポートしてまいります。ご家庭にあっては本校の教育方針にご理解をいただき、学校とご家庭が協力してご子息の成長を果たしていきたいと考えております。何卒、ご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びとなりますが、「夢なき者に成功なし。志を立てて挑戦せよ」

どんな時でも自分で考え自らの力で歩いていく「主役」となれとエールを送り、本日入学した新入生の皆さんの今後の健闘を祈って式辞といたします。

～始業式 生徒代表 1学期の決意～

〇2年生になってがんばりたいこと 2年K.Rさん

僕が2年生になってがんばりたいことは3つあります。1つ目は、定期テストの点数を上げることです。1年の定期テストでは、計画的にドリルやノートで問題を解くことができず、去年は今まで得意だった教科の点数が下がってしまい、自分の目標の点数に届かないことが2回ありました。だから、前のテストで良かった教科の点数を落とさない、または少し高くなるように、家での時間の使い方を少しでも多くできるよう見直し、どの教科も同じくらい勉強できるようにしたいです。また、苦手な英語と国語の点数を上げるため、授業で正しい単語の使い方や書き方を覚え、家で復習することによって、より正確に覚えられるようにしたいです。2つ目は、部活とクラブチームです。僕は、部活とクラブチームでバスケットボールをやっていますが、体力が少なくすぐにバテてしまいます。そこで、体力をつけるために、日々走るなどのトレーニングをしていきたいです。そして、チームメイトとコミュニケーションをとることが去年は少なかったため、コミュニケーションをとるようにがんばりたいです。3つ目は、人の話をよく聞くことです。僕は、たまに人の話を聞いているときに違うことを考えていて、話の大事な部分を聞き逃してしまいます。他には、人の目を見て話をするのが少ないので、相手に悪い印象を与えてしまいます。この2つのことを改善するために、相手と話をしているときには、他のことを考えることをやめる、人の目を見て堂々と話すことを徹底して過ごしていきたいです。

〇1学期に頑張りたいこと 3年M.Rさん

1学期に頑張りたいことは3つあります。1つ目は勉強です。僕は、2年生の時のテストの点が悪く、このままだと自分の進路が希望通りにならないと思いました。3年生のテストは今より難しくなると思うので、家での勉強の時間を増やして少しでも点数をあげて志望校に行けるように頑張りたいです。2つ目は、人に迷惑をかけないように生活することです。僕は授業中などに騒いでしまう時があるの

で、他の人のことも考えてこれからは静かに授業を受けようと思います。また、クラスの学級長にもなりました。このクラスのみんが笑って過ごせるようなクラスにできるように頑張りたいです。3つ目は野球です。僕は、社会体育で野球をしています。僕のチームでは全国大会出場を目指して毎週練習しています。でも、秋の大会では予選で負けてしまいました。自分達のミスで負けてしまったので、とても悔しかったです。なので、この悔しさを忘れないように毎日コツコツと練習して夏の全国大会に出場して優勝できるように頑張りたいです。1学期は、この3つのことを意識して、大事に3年生の1日1日を過ごしていきます。



～新任職員紹介～

5名の教職員がお世話になります。それぞれの持ち味を活かし、令和7年度の高綱中学校を盛り上げていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

氏 名	教科・担当・役職	前 任 校 等
若林 千尋	理科	塩尻市立広陵中学校
馬場・夕香理	英語・初任者	埼玉県羽生市立東中学校
降旗 和恵	図書館司書	松本市立梓川小学校
黒木 彪	施設管理指導員	松本市立大野川小中学校
ゲイリー・ポーブ	英語 (ALT)	

～お知らせ～

〇以下の担当者が相談を承ります。心配なことがございましたら、遠慮なくご連絡下さい。

小林 明歩 (保健室) …健康相談、スクールカウンセラーについてのお問い合わせ
セクハラについてのご相談

濱中 浩 (校長) …教育相談 (学習、生活、対人コミュニケーション)、いじめ、
赤羽 康隆 (教頭) 校外での生徒の様子、職員の非違行為等